



子どもの学費についての 助成や貸付について知りたい

就学援助

問い合わせ先／各小・中学校 教育委員会総務課：227-1922

児童生徒の就学に必要な経費を負担することが困難な家庭の保護者に対して、学用品費などを援助します。
(※所得制限あり)

対象者 国公立の小・中学校に通う児童生徒の保護者

援助の内容

学用品費、給食費、修学旅行費など

利用する上で必要なこと

申請が必要です。申請書は学校にありますので、必要事項を記入のうえ、学校へ提出してください。

※新小学1年生の新入学学用品費は、入学前に支給しています。申請書を新小学1年生の保護者の方へ10月中に郵送しますので、必要事項を記入のうえ、返信用封筒に入れて教育委員会へ提出してください。

高等学校等就学支援金

問い合わせ先／各高等学校等

全ての意志ある高校生が安心して勉学に打ち込める社会をつくるため、授業料に充てる高等学校等就学支援金を生徒に支給し、家庭の教育費負担を国が支援する制度です。

| 支給認定区分 | 課税所得額 × 6% - 市町村民税調整控除額 | 給付額(年) ※学校の授業料を上限 |
|------------|-------------------------|-------------------|
| 全日制(公立・私立) | 304,200円 未満 | 118,800円 |
| 全日制(私立) | 154,500円 未満 | 396,000円 |

※支給対象となる生徒等本人が早生まれであり、扶養控除の適用が他の同学年の生徒等よりも1年遅くなる場合は、当該早生まれの生徒等の判定に用いる課税標準額相当額から33万円を減じる。

奨学のための給付金

問い合わせ先／各高等学校等

道府県民税・市町村民税所得割額が非課税である世帯を対象に、高校等の授業料以外の教育費を支援(返還不要)する制度です。

給付額 国公立、通信制、扶養されている子どもの人数等の世帯状況によって給付額は異なります。

| 世帯状況 | 給付額(年) | |
|---|----------|----------|
| | 国公立 | 私立 |
| 生活保護受給世帯(全日制・通信制) | 32,300円 | 52,600円 |
| 非課税世帯(全日制等)(第1子) | 114,100円 | 134,600円 |
| 非課税世帯(全日制等)(第2子以降) ※15歳以上23歳未満の兄弟姉妹がいる場合 | 143,700円 | 152,000円 |
| 非課税世帯(通信制) | 50,500円 | 52,100円 |



子どもの学費についての 助成や貸付について知りたい

鹿児島市奨学金

問い合わせ先／各高等学校等 教育委員会総務課：227-1992

本市に居住する者の子弟で能力が十分であるにもかかわらず、経済的理由により修学困難である高等学校等の生徒に対して貸与します。

貸与金額 国公立の高等学校等に在学する者 月額 18,000 円
私立の高等学校等に在学する者 月額 30,000 円

募集時期 6月・9月(予定)(年2回)

鹿児島市入学一時金

問い合わせ先／各中学校等 教育委員会総務課：227-1992

高等学校等に入学する者の保護者で、本市に居住し、入学時の資金調達が困難な者に対して貸与します。

貸与金額 国公立 40,000 円、私立 100,000 円

募集時期 12月～1月中旬

申込方法 各中学校等に配布してある募集要領に従い、各学校を通じて申込んでください。

母子父子寡婦福祉資金

8ページ参照。

独立行政法人日本学生支援機構

| 種別 | 借りる／もらう | 家計状況 | 学力 |
|--------|----------|----------------------------|---|
| 給付奨学金 | 給付型 | 住民税非課税世帯など | 評定平均値(5段階評価が3.5以上)又は学修意欲があること(面談やレポートにより確認) |
| 第一種奨学金 | 貸与型(無利子) | 年収747万円 (給与所得4人世帯の目安) | 評定平均値(5段階評価が3.5以上) ※3.5未満でも申し込みできる場合あり |
| 第二種奨学金 | 貸与型(有利子) | 年収1,100万円 (給与所得4人世帯の目安) | 学修意欲があること、 学習成績が平均水準以上であること など |

問い合わせ先

在学する学校

日本学生支援機構奨学金相談センター(ナビダイヤル)

日本学生支援機構 <https://www.jasso.go.jp/>

0570-666-301

(月～金曜日
9:00～20:00)

※祝日・年末年始を除く



県内の主な奨学金制度

県内の主な奨学金制度について、鹿児島県のホームページに情報が掲載されています。

https://www.pref.kagoshima.jp/ba01/kyoiku/kyoik_shinsei/kyoik_shogakukin/shogakukai.html



国の教育ローン

問い合わせ先／日本政策金融公庫(ナビダイヤル)：0570-008656

高校、大学、専修学校などに入学または在学する方の保護者に対して、受験費用、入学金、学校納付金などの入学費用や、授業料、通学費などの在学費用をご融資する制度です。

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>



授業料減免制度など

各学校で、入学金や授業料の負担軽減の制度を設けている場合があります。独立行政法人日本学生支援機構のホームページに検索システムがあります。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/dantaiseido/index.html>



学習会

問い合わせ先／生活・就労支援センターかごしま：803-9521

学力の向上や学習習慣の定着(自主学習)を目的として、1人1人のペースに合わせ、個別に大学生等が分からないところを教える、小学5・6年生及び中学生への学習支援(学習会)を実施しています。

実施日 毎週土曜日(5月から翌年2月まで) ※夏休みは水曜日も実施

時間 13時30分～16時30分 ※参加時間自由

場所 中央地区・谷山地区・吉野地区内の公共施設(計3カ所)

内容 宿題や予習・復習などの基礎的な学習について、分からないところを大学生や教員OB等(数名配置)が個別に教えます。

参加費 無料



「学習会」の様子をのぞいてみました!

～ 参加した中学生からの感想 ～

Aさん 家で1人ではなかなか勉強する気がわかかなかったが、学習会に参加して分からないところを教えてもらえて良かった。

Bさん 学校で聞けないことを先生や大学生に分かりやすく教えてもらったので、ボンミスなどが減り難しい問題も解けるようになった。

Cさん 勉強しやすい環境で、皆さんも明るく楽しく質問したり、教えていたりした。自分も少しずつ成績が伸び、友達もできた。

